

## 小中合同あいさつ運動

6日の朝、14人の中学生があいさつ運動のために、小学校へ来てくれました。今年度は、7月6日（水）、12月14日（水）、2月8日（水）の年間3回実施する予定です。中学生の声に負けたくないくらいの元気なあいさつをしてほしいと思っていましたが、低学年の子供たちは、びっくりしている様子でした。

1年生と中学生を見ていると、「今回参加してくれた中学生も、かつては本校の1年生だったんだなあ。」と、子供たちの成長の早さを感じました。また、小中9年間の義務教育の大切さを感じる時間でもありました。

次回は、12月。それまでには、もっとあいさつが上手になってほしいと思っています。



## お世話になりました

5日（火）、台風4号接近の際には、保護者の皆さんには、大変ご心配をおかけしました。また、朝から子供たちを学校まで送っていただきありがとうございました。この日は、他市町では前日に休校が発表されていたり、玉名市内でも急遽朝から中学校区別に遅延登校を実施したりと学校により判断が異なりました。

本校では、1～2時間の遅延では、雨や風は弱まっても落雷の危険性が残ると考えていました。また、遅延登校にした場合は児童のみで登校するケースが生まれることや、保護者が出勤された後では天候が急変した場合の予定変更連絡が、一斉メールでも徹底できないこと等を総合的に考え、あえて通常どおりにさせていただき、保護者の皆さんの力に頼らせていただきました。

早朝からインターネットの雨雲レーダー等を確認したり、教育委員会や他校の校長と連絡を取り合ったりしながらの判断でしたが、一斉メール配信直後には大雨・洪水注意報が警報へ変わるなど思いどおりにはいかず、反省させられる部分もありました。また、対応の仕方についても様々な考え方があったと思います。ただ、子供たちが無事に登校でき、本当に安心しました。低学年の児童からは「校長先生、ずっと外にいて大丈夫ですか。」と声をかけられました。これも、うれしい出来事でした。

## 新しい職員を迎えました

学校栄養職員の 橋本さとみ と 事務職員の 田中ひかり がともに7月から産休に入りました。そのため、7月4日（月）から新たに学校栄養職員として 松本めぐみ が、また、11日（月）から事務職員として 柴尾政仁 が勤務しています。まだ、子供たちには直接紹介できていませんが、よろしく願っています。

## コロナ感染症予防に再注意を

本校では、6月初めの学年・学級閉鎖後は、コロナ感染症の感染拡大を止めることができている。しかし、本県並びに本市全体では、7月になり児童生徒の感染者が急激に増えています。最近では、熱中症予防対策を優先し、「屋外では、マスクを取ってよい。」という情報が優先的に伝えられていますが、「ソーシャルディスタンスに配慮する。」「おしゃべりを控える。」等の配慮事項がなくなった訳ではありません。今後も両方を意識したバランスのよい予防対策に努める必要があると思っています。

